



『七中の生活』



新年度が始まりました。七中の良い雰囲気をつくるのも、伝統を築き上げていくのも、他の誰でもありません。より良い学校づくりの主役は、あなた自身です。そして皆です。

一人一人が自分を大切に、仲間を思いやり、努力し、成長しようと前向きに生活することが、良い集団を育て、より良い学校づくりにつながります。集団の一員としての自覚をもち、「七中で良かった」と皆が思えるようなそんな学校を作っていきましょう。

次の「目標」や「学校生活について」をよく読み、目的を理解して行動に表してください。

1 目標 - 「安心・安全」な学校を作ろう

①【自分で考える生徒を目指そう】

他人任せにしないで、自分の頭で考え、判断し、行動する。

自分の考え・思いを自分なりに表現する。

②【思いやりのある生徒になろう】

相手の痛みを感じられる人になる。

お互いがより良く生きるために必要なことをする。

③【強い意志をもつ生徒になろう】

なりたい自分を目指し、他者の助けを借りながら努力を続け、苦しいことや苦手なことを乗り越える力をつける。



①～③を意識して、答えを出す・問題を解決する（自律）のは、君たちです。先生たちは、君たちが自律する過程（プロセス）をサポート・支援していきます。

最後に決めるのは、「自分」だということを忘れないでください。

2 学校生活について

○学校は、**学問や人間関係、人としての生き方を「学ぶ」場**です。
そのために必要なことと必要でないことを判断しましょう。

○学校は、**多くの人（約250人）が「ともに暮らす」場**です。
多くの人々が「**安全に**」「**安心して**」生活するために必要なことを考えましょう。

【時程について】 ～時間を意識することで、信頼される人を目指そう～

- ・ 8時00分より前には校内に入れません。

《登校時間 8：25（予鈴）8:30(本鈴)》

- ・ 予鈴までに登校（5分前行動） 荷物の整理をして朝読書が始める。

※8:30に着席していない生徒は遅刻※

《朝読書 8：25～ 8：35》

- ・ 朝読書中は、他の作業（宿題・連絡帳記入・日直日誌・睡眠等）はしない。

《朝学活 8：35～ 8：40》

- ・ 8：40までは教室内で待機する。
- ・ 8：45までの5分間の休み時間を利用し、1時間目の授業に遅れないように準備する。

※2分前着席＝2分前には授業の準備をしてチャイムとともに授業を始められる状態

《朝礼 8：30～ 8：40》

- ・ 8：30に整列完了できるように、学級代表委員が引率をして武道場に集合する。
- ・ 静かに移動する。

《給食 12：35～ 13：05》

- ・ 手洗い、トイレ以外は着席（教科連絡を聞きに行く、部活黒板を確認に行く、などはしない）
- ・ 給食終了時刻より前に教室から出ない。

《下校 15：50（14：30）》

- ・ 用のない生徒は速やかに下校。部活動や委員会等の活動に影響がでないようにする。

【登下校について】

- 通学路を使用し、徒歩で通学する。
その他の交通手段を使用する場合は、必ず事前に保護者から必ず担任に連絡する。
- 交通ルールや社会のルールを守り、寄り道せずにもっすぐ帰宅する。
※下校後、学校以外の場所へ出かける場合は、必ず私服に着替える。標準服を着ていることは、「学校生活の延長である」という自覚をもつこと。
- 登下校の際は、以下の階段を使用する。
1・2年生 文化センター側
3年生 武蔵台小学校側
- 遅刻したとき（8：30以降）
2階職員玄関から入り職員室に登校の報告をしてから教室へ行く。

- 放課後や休日、イベント等での登校

必ず標準服（ジャージや部活動の服装も可）を着用する。必ず職員室で許可を得ること。

- 下校時刻を守り、速やかに下校する。許可のない居残りはしない。

【下校時刻】

- ・ 6時間授業 15:50
- ・ 5時間授業 14:40
- ・ 委員会、係等の居残り 17:00
- ・ 部活動解散時刻 18:15

※下校後は、**通学路を守って寄り道せずに**帰宅すること。

【持ち物について】

- 学校生活に不必要なものは持ってこない。

【携帯電話、ゲーム類、漫画・雑誌、金品、自転車等、授業に関係ないもの】

もしも持ってきた場合、**一時的に預かり指導後返却**。悪質な場合は保護者に連絡を取り、保護者に返却する。

※特に金銭や貴重品は所持しないこと。必要があって持ってきた場合は、**必ず朝の時点で担任（担当）に提出すること**。学校の指示がなく所持し、紛失等のトラブルがあった場合は、自己責任とする。

- 携帯電話の持ち込みが必要な場合

担任に相談し、『携帯電話持ち込み願い』を申請する。無許可の持ち込みが発覚した場合は、その場で預かり、保護者に連絡し、**保護者に返却**する。

- 危険物（刃物等）

ハサミのみ可。ただし、使用するとき以外は、筆箱等にしまっておくこと。

- 教科書など学習道具について

- ・ **必ず記名すること**。自分の持ち物については責任をもって管理する。
- ・ 家庭学習に必要な学習道具は学校に置いてかまわないが、必ずロッカーに入れる（机の中は朝読書用の本のみ）。
- ・ 長期休業中は全ての荷物を一旦、持ち帰る。

- **学習用端末タブレットは、必ず持ち帰り、家で充電して持ってくる**。また、別途周知するガイドラインに沿って活用し、**授業の時間内**で使用する。

- 両肩かけのバッグ（リュック）を使用する。

【校内生活について】

- 基本的に**自学年のフロア**を使用する。

- エレベータの使用禁止。ただし、足の怪我などの状況により許可することはある。

- 授業以外で**他のクラスの教室には入らない**。（朝、休み時間、放課後）また、特別教室（数学室、英語室、集会室等）や更衣室には、必要な時以外は入らない。

【教室整美】 「学校は公共の場」

- 4月よりもきれいにして3月に教室を明け渡せるようにしましょう。
- 教室は常に整理整頓する。
 - (1) 床に物が置かれていないか
カバンは机に必ずかける、教科書等は所定の場所に片づける等
 - (2) 掲示物がきちんと整理されているか
必要ないものは外す、ずれているものは直す等
 - (3) ロッカーが整理されているか
バラバラに入れない、他の場所を使わない、ロッカーの上に物を置かない等
 - (4) 落書きや傷がついていないか
公共物として丁寧に扱う。

【あいさつ、マナー】 ～全てのコミュニケーションは笑顔とあいさつから～

- あいさつは自分から進んで、はっきり相手に届く声で気持ちよくしよう。
- 職員室の入室について

◎職員室への生徒の入室は、原則として禁止とする。

使用扉

1・2年教員、副校長	文化センター側
3年教員・講師・特別支援教室	武蔵台小学校側

- (1) 礼儀や正しい敬語を使用する。用件をはっきりと告げる。
 - ・入室時バッグを外に置き、コートなど防寒着は脱ぐ。
 - ・扉を3回ノックし 「失礼します」
赤いテープまで入り 「〇年〇組(〇〇部の)〇〇〇です。」
→「〇〇先生、お願いします。」「〇〇先生、いらっしゃいますか。」
→用件を伝える。
→用件終了「失礼しました。」
 - ・扉をきちんと閉める。
- (2) 場面を理解する。
 - ・電話中や話し中の場合は、終わるのを待ってから、あるいは様子を見て
「お話し中失礼します。」など相手の状況を見て声をかけさせる。
 - ・打ち合わせや会議中は職員室から離れる。

【諸届について】

- 欠席、遅刻、早退、慶弔、見学の連絡
8時10分までに「スマート連絡帳で連絡」 または 「電話で連絡」
- 体調不良などで早退する場合 → 家に着いたら必ず学校に連絡する。
- 学校内の物品を破損・紛失した場合 → 『破損届』の提出

【服装について】 ～TPOに応じて服装を考える習慣をつけていきましょう！～

基本的な考え方

オシャレであることではなく、みんなが安全に快適に過ごせることが目的

(1) 標準服 男女別の指定は行わない。

〔正装〕 入学式・卒業式・始業式・終業式・修了式・合唱コンクール・その他指定の日

- 学校指定のブレザー・白のワイシャツ・スラックスまたはスカート
- ネクタイ・リボン
- 黒・紺の靴下

※ 黒・紺のタイツを着用する場合は、靴下を着用してなくてもよい。

〔通常時〕

- 白のワイシャツまたは白・紺のポロシャツ（ワンポイント可）
- 学校指定のスラックス・スカート
 - ・ ブレザーについては、通常時の着用は自由。
ただし、防寒着を着用する日は必ずブレザーで登校する。
→つまり、セーター、カーディガンだけでの登校は NG！
 - ・ ブレザーを着用する際は、ワイシャツを着用。
 - ・ 白のワイシャツの第一ボタンはあけてもよい。
(ネクタイ・リボンを着用する際は閉める)
 - ・ 市販ベストの着用可。色は防寒着（セーター・カーディガン）と同じ。
 - ・ ベルト 黒・茶等の派手でないものを着用。
 - ・ スカートの丈 膝頭がかくれる長さ。

〔体育着・ジャージ登校〕

- 学校指定の体育着またはジャージを着用し、必ず下着を着る。
- 暑さ等で着替えが足りない場合は、無地（ワンポイント可）の半袖シャツ・紺系の短パンを使用してもよい。
- 体育大会当日は、学校指定のものを着用する。

(2) 衣替え

- 衣替えは行わない。その日の気温や体調を考慮し、服装を判断する。
- 暑さ等を考慮し、5月～10月は体育着（ジャージ）登校も可とする。

(3) 靴下

- 白・黒・紺・灰色、無地を基調としたものを着用する。
ワンポイント可。体調管理・安全面を考え、くるぶしが隠れるものを着用する。

(4) その他

- 防寒対策としてひざ掛けを使用したい場合は、事前に担任に相談する。
- 体育では、学校指定の体育着やジャージを着用する。

更衣場所については、体育科の指示に従うこと。

- 校内では、**常時上履き（昨年までの体育館履き）で生活する**。かかとに必ず名前をかく。
〔令和8年度の学年色〕 1年：緑、2年：青、3年：赤、貸出用：黄

(5) 防寒着 **体形に合ったものを選び、学校生活の妨げにならないようにする。**

- セーター・カーディガン・ベスト

着用
色等

登下校時は、ブレザーの下に着用可。式では着用しない。

黒・紺・灰色・ベージュ・白で単色無地（ワンポイント可）

- コート類

着用
色等

登下校時に着用可。校内では使用しない。

黒・紺・灰色・ベージュ。ベンチコートは不可。

- マフラー、手袋等

着用
色等

登下校時に着用可。校内では使用しない。

特に指定しないが、派手すぎないものを使用する。

- 黒のタイツ・レギンス

着用
色等

寒いときに使用する。式の時も着用可。

黒・紺の無地。地肌が透けない厚さのもの。足首等が隠れる長さにする。

【頭髪について】

基本的な考え方

オシャレであることではなく、みんなが安全に快適に過ごせることが大切

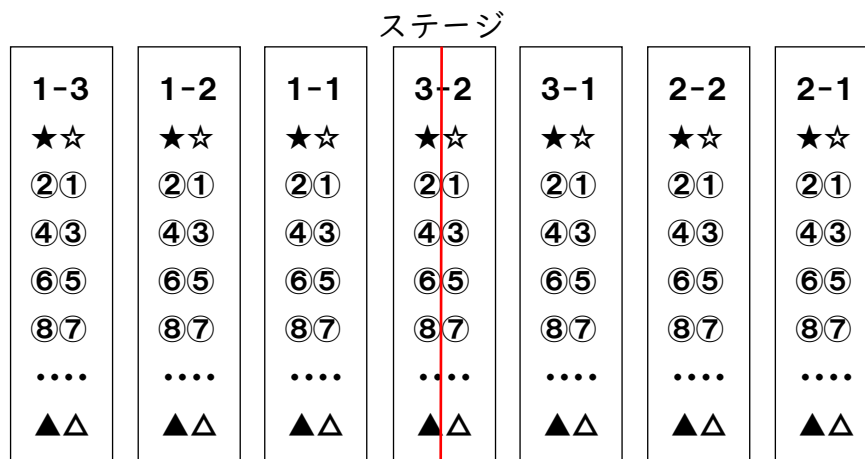
- パーマ、脱色、染色などファッション性の高い髪型にしない。
- 髪が肩にかかる場合、**安全面・衛生面で必要な場面（火・工具を使う活動、体育等の運動時、給食当番）は、安全配慮の観点から必ずたばねる**。忘れた場合は、貸し出し用髪結いゴムを使用し、必ず束ねた状態で授業に参加すること。

【身だしなみ】

- ピアスやアクセサリ類を身につけない。またピアスの穴も開けない。
- 制汗剤の使用
 - ・内容 無香料のシートタイプのみ使用可。
 - ・使用場所 更衣室のみ（体育大会練習期間中は、トイレ内での使用も可）
 - ・使用後 ゴミは必ず家庭に持ち帰る。
 - ・その他 周囲への配慮を心がける。マナーに違反する行為があった場合、使用禁止にすることもある。
- ポロシャツはスラックス、スカートの外に出してもよい。ポロシャツの丈の規定はないが、だらしく見えない長さを意識させる。

【朝礼】

- 月曜日の**8:30**から全校朝礼・生徒会朝礼（武道場）、学年朝礼（各学年）を行う。
 - ① 時間に余裕をもって登校する。
 - ② 学級代表委員が教室前で整列させ、担任が引率し、生徒を整列し座らせる。
※学代がない場合は、生給が整列させる。
 - ③ 朝礼開始後に登校した生徒は、学級の列の最後尾に並ぶ。
 - ④ 人数確認は、学代が行い、担任の先生に報告する。
- 集合隊形



- ① 整列の間隔
 - 先頭 床の目印に右足つま先を合わせる
 - 前後 **ポチ3つ分**を開ける
- ② 出席番号の順（学級代表☆☆が先頭、生活給食委員▲▲が最後尾）で整列する。
- ③ 入場は、**準備ができた学年ごとに移動**を始める。
階段で他学年が出くわした際は、上階の学年を優先します。（避難訓練と統一）
- ④ 退場は、1年3組→1組、2年2組→1組、3年2組→1組の順番に退場する。
- ⑤ 退場は「これで〇〇朝礼を終わります。」の合図が終わったら学代全員が起立し、回れ右。1-3 から学代の号令で退場する。

【鍵の管理について】

- 特別教室等のカギを持っていく場合は、近くにいる教員に「所属・氏名・用件」を名乗り、了解を得る。
- 職員室・印刷室は、定期考査の前後や成績処理のため入室できない期間がある。

【他校訪問、文化センターの利用】

- 先生の許可なく **他の中学校へは行かない**。（市内中学校の申し合わせ）
- 出身小学校を訪問する時は、事前に小学校の先生と連絡を取り、用件を伝えて訪問する。
- 文化センターを利用する時は、登下校時に立ち寄らず、一度、帰宅して私服に着替えてから行く。（文化センターとの申し合わせ）

【その他】

- 生徒手帳は常に持参する。
- 8：15～8：40の間は、職員室前にいてはいけません。
- 水筒は通年で持参してもよい。中身は水、お茶、スポーツドリンクとする。
- 『七中の生活』を守れない、指導に従わない等の場合、個別指導の後、家庭連絡をとる。
- 上履きを忘れた場合は、学年の教員に申し出て、2階職員室前の貸出用上履きを借りる。
- ネクタイ・リボン・髪結ゴムを忘れた場合は、学年の教員と相談する。
- 土日祝日、再登校する場合は、2階職員玄関から入り、以下の場所に外履きを入れる。
 - ・体育館棟で活動 武道場前の指定された下駄箱
 - ・教室棟で活動 自分の下駄箱
- 置き傘はしない。ただし、折りたたみ傘をロッカーに保管してもよい。
※急な雨等で傘が必要な生徒は、教員に伝え貸出用傘（事務用品庫）を借りてもよい。
- 『七中の生活』については、4年に一度見直しを行う。

時程表

※()は5校時のとき

日直集合	8:10
予鈴・朝読書	8:25～ 8:35
本 鈴	8:30
朝 の 会	8:35～ 8:40
第 1 校 時	8:45～ 9:35
第 2 校 時	9:45～10:35
第 3 校 時	10:45～11:35
第 4 校 時	11:45～12:35
給 食	12:35～13:05
昼 休 み	13:05～13:25
予 鈴	13:25
第 5 校 時	13:30～14:20
第 6 校 時	14:30～15:20
帰りの会	15:25～15:35
清 掃	15:35～15:45
下 校	15:50
(帰りの会)	(13:15～13:25)
(下 校)	(14:30)

令和8年度 本校舎教室配置・避難経路

府中市立府中第七中学校
生徒指導部安全指導課作成

